



Cisco Nexus Dashboard Fabric Controller のインストール

この章は、次の項で構成されています。

- [App Store を使用した Nexus Dashboard Fabric Controller サービスのインストール](#) (1 ページ)
- [Nexus Dashboard Fabric Controller サービスの手動インストール](#) (3 ページ)

App Store を使用した Nexus Dashboard Fabric Controller サービスのインストール

既存の Cisco Nexus Dashboard クラスタに Cisco Nexus Dashboard Fabric Controller リリース 12.0.2f をインストールするには、次の手順を実行します。

始める前に

- Cisco Nexus Dashboard の必要なフォームファクタがインストールされていることを確認します。手順については、「[Cisco Nexus Dashboard Deployment Guide](#)」。
- [前提条件](#) に記載されている要件とガイドラインを満たしていることを確認します。
- Cisco DC App Center は、管理ネットワークを介して直接、またはプロキシ設定を使用して Nexus Dashboard から到達可能である必要があります。Nexus Dashboard のプロキシ構成については、「[Cisco Nexus Dashboard User Guide](#)」を参照してください。

DC App Center への接続を確立できない場合は、このセクションをスキップして、[Nexus Dashboard Fabric Controller サービスの手動インストール](#) (3 ページ) の手順に従ってください。

- Cisco Nexus Dashboard で、サービスに IP プールアドレスが割り当てられていることを確認します。詳細については、「[Cisco Nexus Dashboard User Guide](#)」の「[Cluster Configuration](#)」の項を参照してください。

手順

-
- ステップ 1** 適切なクレデンシアルを使用して、Cisco Nexus Dashboard Web UI を起動します。
- ステップ 2** 左側のナビゲーション ペインで [管理コンソール (Admin Console)] > [サービス (Services)] メニューをクリックし、[Services Catalog] ウィンドウを開きます。
- ステップ 3** [App Store] タブで Nexus Dashboard Fabric Controller リリース 12.0.2f カードを特定し、[インストール (Install)] をクリックします。
- ステップ 4** [ライセンス契約 (License Agreement)] 画面で、[CISCO APP CENTER AGREEMENT] を読み、[同意してダウンロード (Agree and Download)] をクリックします。
- アプリケーションが Nexus Dashboard にダウンロードされ、展開されるまで待ちます。
- アプリケーションがすべてのノードおよびすべてのサービスに完全に展開されるまでには、最大 30 分かかります。
- Nexus Dashboard Fabric Controller アプリケーションがサービス カタログに表示されます。ステータスは [初期化中 (Initializing)] として表示されます。
- ステップ 5** Nexus Dashboard Fabric Controller アプリケーションが初期化されたら、Nexus Dashboard Fabric Controller アプリケーションカードで [有効 (Enable)] をクリックします。
- [Cisco Nexus Dashboard ファブリック コントローラを有効にする (Enable Cisco Nexus Dashboard Fabric Controller)] ウィンドウが表示されます。
- ステップ 6** [展開プロファイル (Deployment Profile)] フィールドをクリックして、さまざまなプロファイルを表示します。
- 展開プロファイルには、Cisco Nexus Dashboard Fabric Controller に必要なリソースプロファイルが含まれています。詳細については、[展開プロファイル](#)を参照してください。
- ステップ 7** [有効化 (Enable)] をクリックします。
- サービスが有効になると、Nexus Dashboard Fabric Controller カードのボタンに [開く (Open)] と表示されます。
- すべてのポッドとコンテナが稼働するまで待ちます。
- ステップ 8** [開く (Open)] をクリックして、Cisco Nexus Dashboard ファブリック コントローラ Web UI を起動します。
- (注) シングルサインオン (SSO) 機能を使用すると、Nexus Dashboard で使用したものと同一クレデンシアルを使用してアプリケーションにログインできます。
- Nexus Dashboard ファブリック コントローラ Web UI が新しいブラウザで開きます。[フィチャ管理] ウィンドウが表示されます。

(注) 外部サービスプールの IP アドレスが設定されていない場合は、エラーメッセージが表示されます。[Nexus Dashboard] Web UI > [インフラストラクチャ (Infrastructure)] > [クラスタ設定 (Cluster Configuration)] に移動します。[外部サービス プール (External Service Pools)] セクションで管理サービスとデータサービスの IP アドレスを設定します。詳細については、*Cisco Nexus Dashboard User Guide* の「Cluster Configuration」の項を参照してください。

[ファブリック検出 (Fabric Discovery)]、[ファブリックコントローラ (Fabric Controller)]、および [SAN コントローラ (SAN Controller)] の 3 つのカードが表示されます。

ステップ 9 要件に基づいて、展開を選択します。

[フィーチャ (Features)] のリストから、Nexus Dashboard Fabric Controller の展開で有効にする必要がある機能を選択します。

(注) 表示されるフィーチャのリストは、カードで選択した展開に基づいています。

ステップ 10 [適用 (Apply)] をクリックして、選択したフィーチャで Nexus Dashboard Fabric Controller を展開します。

インストールが完了すると、展開カードとすべてのフィーチャのステータスが [開始 (Started)] になります。

Nexus Dashboard Fabric Controller サービスの手動インストール

既存の Cisco Nexus Dashboard クラスタに Cisco Nexus Dashboard Fabric Controller リリース 12.0.2f を手動でアップロードしてインストールするには、次の手順を実行します。

始める前に

- Cisco Nexus Dashboard の必要なフォームファクタがインストールされていることを確認します。手順については、「*Cisco Nexus Dashboard Deployment Guide*」。
- **前提条件** に記載されている要件とガイドラインを満たしていることを確認します。
- Cisco Nexus Dashboard で、サービスに IP プールアドレスが割り当てられていることを確認します。詳細については、*Cisco Nexus Dashboard User Guide* の「Cluster Configuration」の項を参照してください。

手順

ステップ 1 次のサイトに移動します。 <https://dcappcenter.cisco.com>

[Cisco DC のアプリケーションセンター] ページが開きます。

[すべてのアプリケーション (All apps)] セクションで、すべてのアプリケーションは Cisco Nexus Dashboard でサポートされています。

ステップ 2 Cisco Nexus Dashboard Fabric Controller リリース 12.0.2f アプリケーションを見つけ、[ダウンロード (Download)] アイコンをクリックします。

ステップ 3 [ライセンス契約 (License Agreement)] 画面で、[CISCO APP CENTER AGREEMENT] を読み、[同意してダウンロード (Agree and Download)] をクリックします。

Nexus ダッシュボードにインポート/アップロードする必要があるときに見つけやすいように、Nexus Dashboard Fabric Controller アプリケーションをディレクトリに保存します。

ステップ 4 適切なクレデンシャルを使用して Cisco Nexus ダッシュボードを起動します。

ステップ 5 Cisco Nexus Dashboard にインストールされているサービスを表示するには、[管理コンソール (Admin Console)] > [サービス (Services)] > [インストール済みのサービス (Installed Services)] の順に選択します。

ステップ 6 [アクション (Actions)] ドロップダウンリストから、[サービスのアップロード (Upload Service)] を選択します。

ステップ 7 [ロケーション (Location)] トグルボタンを選択し、[リモート (Remote)] または [ローカル (Local)] を選択します。

リモート ディレクトリまたはローカル ディレクトリからサービスをアップロードできます。

- [リモート (Remote)] を選択した場合は、[URL] フィールドに、Nexus Dashboard Fabric Controller アプリケーションが保存されているディレクトリへの絶対パスを入力します。
- [ローカル (Local)] を選択した場合は、[参照 (Browse)] をクリックして、Nexus Dashboard Fabric Controller アプリケーションが保存されている場所へ移動します。アプリケーションを選択し、[開く (Open)] をクリックします。

ステップ 8 [アップロード (Upload)] をクリックします。

Nexus Dashboard Fabric Controller アプリケーションがサービス カタログに表示されます。ステータスは [初期化中 (Initializing)] として表示されます。

アプリケーションが Nexus Dashboard にダウンロードされ、展開されるまで待ちます。

アプリケーションがすべてのノードおよびすべてのサービスに完全に展開されるまでには、最大 30 分かかります。

Nexus Dashboard Fabric Controller アプリケーションがサービス カタログに表示されます。ステータスは [初期化中 (Initializing)] として表示されます。

ステップ 9 Nexus Dashboard Fabric Controller アプリケーションが初期化されたら、Nexus Dashboard Fabric Controller アプリケーションカードで [有効 (Enable)] をクリックします。

[Cisco Nexus Dashboard ファブリックコントローラを有効にする (Enable Cisco Nexus Dashboard Fabric Controller)] ウィンドウが表示されます。

ステップ 10 [展開プロファイル (**Deployment Profile**)] フィールドをクリックして、さまざまなプロファイルを表示します。

展開プロファイルには、Cisco Nexus Dashboard Fabric Controller に必要なリソースプロファイルが含まれています。詳細については、[展開プロファイル](#)を参照してください。

ステップ 11 [有効化 (**Enable**)] をクリックします。

サービスが有効になると、Nexus Dashboard Fabric Controller カードのボタンに [開く (**Open**)] と表示されます。

すべてのポッドとコンテナが稼働するまで待ちます。

ステップ 12 [開く (**Open**)] をクリックして、Cisco Nexus Dashboard ファブリック コントローラ Web UI を起動します。

(注) シングルサインオン (SSO) 機能を使用すると、Nexus Dashboard で使用したものと同一クレデンシャルを使用してアプリケーションにログインできます。

Nexus Dashboard ファブリック コントローラ Web UI が新しいブラウザで開きます。[フィーチャ管理] ウィンドウが表示されます。

(注) 外部サービスプールの IP アドレスが設定されていない場合は、エラーメッセージが表示されます。[Nexus Dashboard] Web UI > [インフラストラクチャ (**Infrastructure**)] > [クラスタ設定 (**Cluster Configuration**)] に移動します。[外部サービス プール (External Service Pools)] セクションで管理サービスとデータサービスの IP アドレスを設定します。詳細については、[Cisco Nexus Dashboard User Guide](#) の「*Cluster Configuration*」の項を参照してください。

[ファブリック検出 (**Fabric Discovery**)]、[ファブリックコントローラ (**Fabric Controller**)]、および [SAN コントローラ (**SAN Controller**)] の 3 つのカードが表示されます。

ステップ 13 要件に基づいて、展開を選択します。

[フィーチャ (**Features**)] のリストから、Nexus Dashboard Fabric Controller の展開で有効にする必要がある機能を選択します。

(注) 表示されるフィーチャのリストは、カードで選択した展開に基づいています。

ステップ 14 [適用 (**Apply**)] をクリックして、選択したフィーチャで Nexus Dashboard Fabric Controller を展開します。

インストールが完了すると、展開カードとすべてのフィーチャのステータスが [開始 (**Started**)] になります。

